

## 「2001年度トヨタ技術開発賞」を受賞

### ハイブリッドカー用アルミ電解コンデンサ

ニチコン株式会社は、トヨタ自動車株式会社殿のハイブリッドカー「エスティマ・ハイブリッド」用として納入している高リプルアルミ電解コンデンサが、「2001年度トヨタ技術開発賞」を受賞する荣誉に輝きました。

これは「エスティマ・ハイブリッド」の動力モーター制御用インバータユニットに採用されている当社の高リプルアルミ電解コンデンサの技術が、高く評価された結果と受けとめております。

2月28日、名古屋国際会議場において行われた「2002年トヨタグローバル仕入先総会」での表彰式には内外の主要仕入先380社の代表者が夫妻同伴で700名余が招かれました。当社からは武田一平社長夫妻が出席し、電子部品メーカーとしては唯一当社が技術開発賞をトヨタ自動車株式会社張社長様から授与されました。

表彰の対象となった当社製品は、当社が圧倒的なシェアを持つインバータ・エアコン向けアルミ電解コンデンサで培ってきた電極箔加工技術をベースに、さらに電圧変動に強く、耐熱性を20%改善し世界初アモルファス化誘電体皮膜を持つ電極箔を採用したエスティマ・ハイブリッド車向けに開発されたアルミ電解コンデンサであります。陽極箔を従来品比30%薄形設計したことにより、電極箔収容性が改善され、ESR値（等価直列抵抗）も10%低減することができました。

これらハイブリッドカー搭載に最適化した電流耐量を改善したことにより、製品体積50%低減（400cc→200cc）、質量54%低減（650g→300g）（当社従来品比）の大幅な小形、軽量化を達成しております。

なお、これらを支える技術は、当社がこれまで新幹線をはじめとする多くの鉄道車両分野への供給実績で培われた耐振・電気性能保証技術が大きなバックボーンとなっています。

電子化が進む自動車分野は、当社が重点拡大取組み市場の一つに掲げているものであり、今後ともこの分野におけるコンデンサの拡充に努めてまいります。

以上



「2001年度トヨタ技術開発賞」を受賞した  
ハイブリッドカー用アルミ電解コンデンサ